目下なほ攻撃續行中

なる行動を起して敵艦 帳こむるとともに俊敏 隊を捕捉、日本海々戦

ちあぐんだ艦隊は夜の戦果を刻々聞きつつ待

干リ

草用

二、撃破艦船 甲巡ミネアボリス型三隻、驅逐艦二隻以上、輸送船一隻以上一、撃沈艦船 戰艦 艦型未詳一隻、甲巡 アストリヤ型二隻、オーストラリヤ型 二を與へ、目下なほ攻撃續行中なり、本日までに判明せる戰果左の如しを與へ、目下なほ攻撃續行中なり、本日までに判明せる戰果左の如し、上、軍政艦四隻以上、輸送船團に潰滅的損害に出現せる敵米英聯合艦隊に對し猛撃を加へ 敵艦隊ならびに輸送船團に潰滅的損害に出現せる敵米英聯合艦隊に對し猛撃を加へ 敵艦隊ならびに輸送船團に潰滅的損害 は本攻撃におけるわが方損害飛行機自爆七機、巡洋艦二隻軽微なる損傷を受けたるも戦闘航海に差支へなし二、空戦による撃墜飛行機 戦闘機三十二機以上、戦闘兼爆撃機九機以上 【註】本海戦をソロモン海戦と呼稱すほ本攻撃におけるわが方損害飛行機 敵艦隊、輸送船團を猛撃 **真紅の焰濛々たる黑煙** 艦船廿八隻以上を撃沈破



烽火擧る反英運動の スポン九日間**国」**富地に達し

逃げ惑ふ敵海上部隊の

艦は巨體を薄線の

の決議案につき討議の結果、と【リスポン八日同盟】 ポンベイ 80kテントの中で東省された、界職會審渉機械ジャルマは 総正砂罐を提出したが これは軽く一戦され、ガン・デー・翁は「立つ)「ソスポン八日問題」ポンペイ米第二階段會議派全職委員會第二日は八日午後三時から前日に태つとき立筆の餘地なるポリバンボー騒

旦頭逮捕さる ・ネー

ザ

ザー、ネール、アザツト】 官憲はガンザー、ネール、アザツト國民會議派三巨頭を逮捕監禁した【寫眞圭上からガースポン九日同盟至奈潔】九日午前 (印度時間) のニユーデリー 放送によればイギリ 逮捕された首腦氏名「リスポンの日間里」ロイターボンベイ市によれば歌音観に歌

羅椒懸してゐる、そのためボンペを開始、會謝派の各洲語聯者を厭

マダガスカル奇襲

たが夫人はこれを握否した,なほ郷神された宮蘭郯東入紀二十名を 濠並する初半は九日玉前七爵二十分ポンペイのビクトリヤが用率さなほガンデー夫人に對しては郷神令版は發せられず 鸞影奮嚴は戦に夫人目場か作歌ならは夫ガンデーとともに楽に下つてもよいと述べ 長老ガンデー、驚長アザツト、領袖ネール、選用委員パテル、同ナイヅ夫人、同デサイ、ガンデー英人祕銜スレー

用邸に伺候。一般政務業上の上同野闘發日光に向ひ十日午前十時御

英不服炎運動の開始を決論八日午 十分)過ぎガンデー線の名をもつ後四時(日本時間八日午後七時三 齊に反英語



地區を除く全市の交通機關は停止、交通機關從業員はガンデーの指令に





聚沈 空母二、甲巡一、潜水器五日) ツドウエー方面 (天

マルゼン タイムスタンプ 作業時間の正確な記録 一分間に 60-100 枚 の印刷が可能です と能率増選の推進機。

1

37

にも優に耐べて働く服用機。 京城本町二•東原日本橋通

ガキ・カードの類ま で新疆な印刷が出来

丸 善株 六 會 社



原洗 掃洞艇一 ロンボク水道 (三月) 製沈網派艇一

放発瓶動はボンペイを成功りに断度が水イ曜によれば雨度対象ではボンペイ曜によれば雨度対象で 珊瑚海々戰 (五月七日—八) 聚氢 (五月七日—八) 聚氢 (五月七日—八)

各州に波及

機は、蛇磁の流電池度が非常に速じことでもよく地域、蛇磁や流電を破壊が破壊人の蛇磁と非常にもが。密核酸で変素が蛇液に吸收されて全頭を環るからご **セれに第一船の色からしてらが**

がへ、食感が就進する。 でして下脚、便歌を高れるやしなら金頭師で賦職から治歌する方法である。 のんで居なら金頭師で賦職から治歌する方法である。 のんで居なら金頭師で賦職がら治歌する方法である。 のんで居から金頭師で賦職自だ。 一日一郷ネオドラミンを馳がけにの野師では駄目だ。 一日一郷ネオドラミンを馳がけにの

を かうなればもう 治院は 職である。

英勢力撤退決議通過す なほ修正案はすべて却下されたいつき討議の結果、わづか十二票の反對と除き大多數の賛成投票をもつてこれをいつき討議の結果、わづか十二票の反對と除き大多數の賛成投票をもつてこれを入日同盟』ポンベイよりの情報によれば全印國民會議派委員會は八日運用委員會 ☆ 屋倒的多数で表決



大鳥島 (二月二十四日)

スラバヤ、バタビヤ沖 海戦(二月二十8日―1月1日) 東沈 用巡「乙巡門、騒逐艦」 大一浩水電七、関艦一、掃派艦 下、ボタビヤ沖

(版定限)

チラチャップ沖(三月

血を淨め、體芯を强める

は ?

楽と

□□中 億二・○○〒・一五 懐に接せられよ。 大き出土の加き風がら出土の加き風 價二・〇〇丁・一五(浩二氏の解散を附す。 田山花袋著(明治文學の選せる不) 京 東 替 振七〇一五四

草枕・坊ちやん 夏日漱石著(※西原本の開始を記) 區田神市京東 五ノ二橋ツー 館學小

評 好

含教

紫日

刊

上(ツン) 宮澤有爲男著(材を北橋にとり、際)

所行發

歌歌合軍の海上勢力を吹々に安全一野消戦以來の主なる在歌・中の戦一・方面の流戦などにおいて散米英一をる大戦気を加へた、今大東電戦 擊沈八六 擊破四 開戰以來の輝く戰果 群島方面に販売米炭融合院隊を捕

電路港谷港戦ならびにミツドウエーヤバボ、バリ島神、バタピヤ海、 の

年一月八日)

一覧を急遽。とのとき、印版四億の民の策尤と連命を富へる一大湖安集。 今や印度は一本のマッテを待りて渡立つ一大浦田心り。大美帝國縣に将撃の一大湖田心り。大美帝國縣に将撃の

統的に見て、朝鮮の農作栽培上の一つの危魔性は年間

土性調査の計畫内容

一六年度末の實績

不の穴を掘り、實際土臓の内部を

(三) 土壌の理化學的分

土賦の狀態、白、樹造、田野皮、

土性の科學的基礎

岩石が自然の機械的、比単的作用土はその如何にかゝはらず元米

により風化が解し、そのまく自然

職物協會再編成

攻撃にあるのであつて最近米國の

線戰方南

農作栽培上

指針

各所に損害を與へたりく

略せりゃ

濠洲今や太平洋の孤兒

知行合 大日本壯年團訓練要綱

の錬成

にかんがみ知行合一の鍵成により

は土壌の内部が戦然せず、これに

滞貨處分間

戰聖 蓄貯よせ殖 行銀產殖鮮草

わが先制攻撃

の妙味

敵陣營に昂まる厭戦感

空中ゲリラ戦を完勢したことに最

陸の

孤島と化した重眼に對し、

この機會を逃せず徹底的猛攻を加 へんとするものである

對日包圍陣を撃滅

北支窒素新設

獨軍

、怒濤の猛進撃

が歌の血と然である

東京の一般を表現である

注目されるコーカサス作戦

戰

線

御尹金裕黒虹(全部現行)ト帝七中七月壹日無根森区明へ降丁川晋物合省曹田王和帝区

要と致します。

た純正眼薬を必

に治病力の優れ

流行眼炎には

各種眼疾に好評 口衛錠生

年十月六日副連事中馬清彦ヲ解出の平顯治金融組合壁更 昭和治七昭和治七昭和治七四年

を爽快にする

はお大日谷味味込溜す金 はお大日谷味味込溜す金

倦怠に

攻飲の治病作用と **校菌・消炎・鎮痛・**

眼の健康、

では、1300年では、1500年では、1

安藤井筒堂

そして、働らいた後の

| アイロー

肌のお手入れは、必らず

を授じて割別的な土地調査を行は一朝殿総部形が多年の日子と解析し

」する主要目的は左の二脳に要

土性調査の二目的 法に改善を加へるべき必要の有理の方法などについて從來の方

この度の観測における土田調査

抗病 ホルモン

てゐるが、實際に着手されたのは 計畫及び事業内容

しめんとしてゐる、土田調査の利

農業事様が道盤的増配の緊急なるなされる単定であつたが、現下の

は全調意の完了を俟つて

利用目的は三項目

完了(昭和十六年度末)せしめる

完全無缺の調査法





十月八年七十卯日

の機械化兵廠を渡難しの参謀として活躍した頭散をもつて北通鎮藤の重の参謀として活躍した頭散

張鼓峰事代は一次口作戦の可最中に

軍民捨身の賜物だ 山崎軍参謀回想の物語り

赤誠の花束

午後五時點はびたりと接触、まつ | 公使は下脳を開始した、野村大便あると見え甲板には見えない | ともに野村大便を光頭に乗船の大

淚光る萬歲齊唱

全鮮學生生徒の體力章檢定

に太鼓判

など一般電報開始比島と満洲、香港

占領地域内との間に一般電報

懲よ九月から實施

った二つの胃袋 パーレントゲンに撮

△今回、測量科(平季)ノミ生徒募集

九月二十四日△要四銭切手△寄宿舎ノ設ケアリ

切りル

京城人文中等學院進募集

全田 府

士硫酸

(絹織物及絹交織物) 加入申込者 賃績申告ニ關スル件朝鮮綿糸布商聯合會第四部 賃績申告ニ關スル件

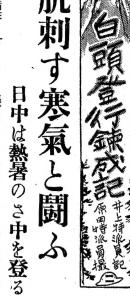
審三会三}局本函應

・ 加入資本

・ 加入



難りして当んだ、翌朝五時起床





高松宮、同妃兩殿下

喜びに沸く

全國國民學校皆派大會御臨場

京電話】『元氣で淤がう

【昭南九日同盟】潜州で被仮を移

間人で『樹生質加香兒』の診験を特形は、高山館吉さん("こ)といふ

身體一つに胃袋二つ 城大附屬醫院鈴不博士發見

六八硫酸酸 力

りあクツトス港各内鮮他其 社會式株業工學化友佳◎ 業工學化島神◎ 版手一

店商下木 七二目丁一町萊蓬府城京

大東町

ヒゲソリ後に

躨 お化粧下に洗顔後・入浴後に IJ に .

朝鮮に於ける勞務問題宮季一朝鮮に於ける勞務問題宮季一次は必勞務問題宮季一次に

島文化の進路京都を開る

お 肌 の

國日神大日科 新本 東本學 日

済病院

組 電話長項五九番 支

收率

下層第二個的シ原設鑄鐵製品ノ回 一、價格低層比重層器ノ七〇%背用層 **警**記 **翰林**

不節排防根

足約除止網

等

事組工作資其傳

務合場業上他緊

12

日本レスター商會 朝鮮營業所 京城府岡崎町七〇・電話龍山(4;113

(鑛滓製)

紡績紡織用重蜂昇 降 窓 分 銅



◆月經痛□素セド」

)狂見のないない。





東亞競技大會

第二日

伸びゆく沃口

山の重要性

若人の意氣熱騰

